

27日(土)		A会場 研修室1			
日時	セッション	演題名	発表者	所属	
10:00 ~ 11:00 60分	I 1 A 福祉機器① (ユーザビリティ)	10:00~	点字と情報通信の現状と課題	久保雅義	京都工芸繊維大学
		10:15~	認知高齢者時代の家電製品に求められる要件の考察	久保雅義	京都工芸繊維大学
		10:30~	自動販売機の操作性に関する研究(第2報) -操作部の高さに関する考察-	高橋良至	東洋大学
		10:45~	汎用コミュニケーションエイドVCAN/1Aのカスタマイズ支援システムの開発	伊藤 涼	新潟大学大学院 自然科学研究科
11:15 ~ 12:30 75分	I 2 A 福祉機器② (心身負担)	11:15~	心拍変動を用いた車いす使用者のストレス計測に関する研究	石田真二	北海道工業大学 都市環境学科
		11:30~	建築・都市空間設計用の体温調節モデルにおける脊損者の呼吸に伴う熱移動の検討	堀 慎輔	兵庫県立大学 大学院環境人間学 研究科
		11:45~	車いす乗車人体および各部位の放射・対流熱伝達率の測定	永田太陽	兵庫県立大学 大学院環境人間学 研究科
		12:00~	道路の横断勾配と波打ちによる車いす使用者の身体的負担への影響	橋詰 努	兵庫県立福祉の まちづくり研究 所
		12:15~	アクセルとブレーキの踏み間違いのないワンペダル装着者の評価	西島衛治	九州看護福祉大 学大学院
13:30 ~ 14:30 60分	I 3 A 福祉機器③ (その他)	13:30~	電動車イス利用者のバリア認識に関する基礎的研究	江守 央	日本大学理工学 部社会交通工学 科
		13:45~	高齢者等の外出支援のための電動アシスト式4輪型移動支援機器の開発(第2報)	米田郁夫	東洋大学ライフ デザイン学部
		14:00~	知的障害者及び発達障害者のための福祉用具の給付2-全国市町村調査-	松井宏昭	特定非営利活動 法人 自閉症サ ポートセンター
		14:15~	知的障害者及び発達障害者のための福祉用具の給付3-震災に関連して-	増澤高志	生活工房
14:45 ~ 16:00 75分	I 4 A 誘導 歩行 疑似体験	14:45~	光による緊急情報伝達の可能性について -その2 点滅による「気づきやすさ」の評価実験-	今井 計	筑波技術大学産 業技術学部産業 情報学科
		15:00~	光による緊急情報伝達の可能性について -その3 点滅による「緊急度」及び「避難の必要性」の評価実験-	桜庭晶子	筑波技術大学
		15:15~	滑り摩擦係数の異なる路面の歩行挙動分析	木村有希	株式会社キク テック
		15:30~	高齢者疑似体験シニアシミュレーションコーナーの拡充について(その2)	小太刀一光	東京ガス株式 会社
		15:45~	高齢者疑似体験装置を援用した公共施設間の歩行調査に関する一考察	坂本 淳	岐阜工業高等専 門学校

27日(土)		B会場 研修室2			
日時	セッション		演題名	発表者	所属
10:00 ~ 11:00 60分	I 1 B 光環境 誘導	10:00~	ロービジョン者の夜間歩行を支援する懐中電灯の試用評価	大森清博	兵庫県立福祉のまちづくり研究所
		10:15~	視覚障害者の移動を支援する情報提供内容に関する考察	藤村万里子	財団法人 国土技術研究センター
		10:30~	術後片眼遮蔽患者が病室内で夜間に安全に過ごせるための照明の調査	井上賢治	井上眼科病院
		10:45~	薄暗い歩行空間におけるナビゲーションに関する研究 —アフォーダンス理論による生態心理学的分類の試み—	小野祐太	東洋大学
11:15 ~ 12:30 75分	I 2 B 視覚障害者と誘導支援 ①	11:15~	兵庫県内の視覚障害者のガイドヘルパー利用の実態調査について	榊原道真	眼の会
		11:30~	デンマークにおける視覚障害者用音サインと歩行環境の報告	武者 圭	UDN J
		11:45~	交差点横断部の視覚障害者誘導用ブロックに関する調査研究	高橋和哉	社会福祉法人 視覚障害者支援総合センター
		12:00~	視覚障害者とガイドヘルパーによる日常移動経路の点検によるバリアフリー情報発信・共有	大塚毅彦	国立明石工業高等専門学校建築学科
		12:15~	大阪府の支援団体を利用する盲ろう者を事例とした屋外歩行の現状と課題	北野幹夫	大阪市役所
13:30 ~ 14:30 60分	I 3 B 視覚障害者と誘導支援 ② 色彩環境	13:30~	大田区における庁舎ユニバーサルデザイン化の取組み3 —全盲者の誘導案内向上に向けた取組み—	桑波田謙	株式会社クワハタデザインオフィス
		13:45~	視覚障害者への歩行空間の提示を目的とした感触の異なる床仕上げ材間の識別容易性に関する研究	原 利明	鹿島建設(株) 建築設計本部
		14:00~	蓄光材料の発光色が癒しに及ぼす影響について	吉本直美	神奈川大学人間科学研究科博士後期課程3年
		14:15~	色覚特性に配慮したカラーユニバーサルデザインに関する実験的研究 その3: ケアハウス食堂のインテリア色彩への印象評価	志田弘二	名古屋市立大学大学院芸術工学研究科
14:45 ~ 16:00 75分	I 4 B 災害・震災	14:45~	中山間地の災害復興住宅における計画特性と高齢者の生活環境に関する研究	山田義文	東洋大学ライフデザイン学部
		15:00~	特別養護老人ホームにおける火災時の避難行動に関する研究 その1 避難訓練の現状実態に関する基礎調査	村井裕樹	広島工業大学環境学部環境デザイン学科
		15:15~	特別養護老人ホームにおける火災時の避難行動に関する研究 その2 避難誘導時のエレベータ利用に関する施設職員の意識調査	天野圭子	兵庫県立福祉のまちづくり研究所
		15:30~	災害時の視覚障害者支援の現状と課題=東日本大震災被災地・釜石の避難所回りから見えてきたこと=	山本和典	東京都盲人福祉協会

27日(土)		C会場 研修室3			
日時	セッション	演題名	発表者	所属	
13:30 ~ 14:30 60分	I 3 C 建築・住環境① (住宅改善・他)	13:30~	作業療法士を中心とした住環境整備業務における職種間の連携の実態 ~回復期リハビリテーション病棟の入院患者の住環境整備に関する職種へのアンケートから~	澤田有希	首都大学東京大学院人間健康科学研究科
		13:45~	住宅改善におけるセラピスト間の連携	蛭間基夫	群馬バース大学保健科学部 理学療法学科
		14:00~	自宅での居住継続を重視した将来対応型リフォーム事業の効果検証(その3) —対象物件の評価調査について—	佐藤由紀乃	東京電力(株)
		14:15~	宮崎市営住宅における高齢者生活拠点の必要性について—神戸市と和泉市の市営住宅における先進事例から—	岩浦厚信	宮崎市
14:45 ~ 16:00 75分	I 4 C 建築・住環境② (入浴介助・住居安心・他)	14:45~	肢体不自由児のための住環境整備に関する研究(その5) 肢体不自由児の類型化と入浴介助の課題)	阪東美智子	国立保健医療科学院
		15:00~	介護施設における機械に頼らない入浴に関する研究~個別浴槽による入浴実践施設の環境・介護・満足度~	間瀬樹省	空間のユニバーサルデザイン総合研究所
		15:15~	居住環境から見た在宅要支援高齢者の水まわりに関する研究	竹中美智子	日本福祉大学
		15:30~	脳卒中片マヒ者の住宅内における転倒の実態および対応状況に関する調査	笹 泰之	摂南大学大学院
15:45~	壁・床などの空間環境が認知症デイサービス通所高齢者に与える影響	平田哲也	日本大学大学院理工学研究科建築学専攻		
16:15 ~ 17:45 90分	I 5 C 建築・住環境③ (UD・海外・他)	16:15~	アンケート調査による高齢化人口減少化が進む地区住民が抱える居住ニーズの把握	絹川麻理	兵庫県立福祉のまちづくり研究所
		16:30~	大型ショッピングセンターにおけるユニバーサルデザイン導入の試み —建築環境におけるユニバーサルデザインの展開とその評価に関する研究—	田中直人	摂南大学
		16:45~	車いす使用者の物販・飲食店利用の実態調査から見た、使える店舗の要件	飛田真人	(株)アークポイント
		17:00~	構築環境のユニバーサルデザイン条例のありかた	古瀬 敏	静岡文化芸術大学
		17:15~	日本・中国・韓国におけるバリアフリー法制度の比較	高橋儀平	東洋大学
17:30~	香港公営住宅におけるバリアフリー化に関する研究	Catherine Chang	東洋大学大学院福祉社会デザイン研究科		

27日(土)		D会場 研修室4			
日時	セッション	演題名	発表者	所属	
13:30 ~ 14:30 60分	I 3 D まちづくり ③ (UD活動)	13:30~	世田谷区における区民参加ワークショップの取り組み その2—ユニバーサルデザイン商店サービスガイド作成に関して—	高澤孝一	世田谷区都市整備部地域整備課
		13:45~	「まちの賑わいはなぜ消えたか」～ユニバーサルデザインとマーケティングの視点から	白石正明	(有) 国際プロダクティブ・エージェンツ 研究所
		14:00~	「まちの賑わいをどう復活するか」	白石正明	(有) 国際プロダクティブ・エージェンツ 研究所
		14:15~	地方自治体におけるユニバーサルデザインの取り組み状況と行政担当者の意識	田中直人	摂南大学
14:45 ~ 16:00 75分	I 4 D まちづくり ④ (啓発・支援・他)	14:45~	ポッチャを通したUDの普及・啓発と地域づくりについて	齊藤充弘	福島県UD推進協議会
		15:00~	練馬区福祉のまちづくり総合計画の改定と課題	橋本健太	練馬区
		15:15~	住民、事業者、区に対する福祉のまちづくりの支援課題	三浦春菜	練馬まちづくりセンター
		15:30~	高齢者、障害者、子育て中の親の福祉的環境整備に関するニーズについて	平山清美	株式会社アークポイント
15:45~	有効幅員確保による密集市街地の短期的道路整備方法に関する研究	土屋潤平	日本大学大学院理工学研究科社会交通工学専攻		
16:15 ~ 17:45 90分	I 5 D まちづくり ⑤ (ペット・ADL・他)	16:15~	犬やネコと暮らしやすい地域環境をつくる	壽崎かすみ	龍谷大学国際文化学部
		16:30~	広島県の海上交通における移動制約者を対象とした施設整備に関する研究 —旅客船ターミナルのバリアフリー整備に着目して—	菅原誠志	日本大学大学院理工学研究科海洋建築工学専攻
		16:45~	BSL4施設の立地と運用に関する概念設計に関する研究	小林貴子	日本大学大学院理工学研究科
		17:00~	南多摩バリアフリー・アンケートから—ADL評価(FIM)は当事者・家族の困難・バリアーをどれほど押し量れているのか?—	石濱裕規	医療法人社団永生会 地域リハビリテーション支援事業推進室
		17:15~	浜松市の中山間地域における居住支援の現状と課題について	宮崎幸恵	東海学園大学人間健康学部
		17:30~	高齢者の地区環境評価意識に関する考察	高井広行	近畿大学工学部

27日(土)		E会場 研修室5			
日時	セッション	演題名	発表者	所属	
10:00 ~ 11:00 60分	I 1 E まちづくり ① (バリアフリー)	10:00~	バリアフリー基本構想策定の各段階における住民参加の考察 ~東京都区市を事例として~	糸谷俊輔	東洋大学 福祉社会デザイン研究科
		10:15~	市民参画による交通バリアフリー推進自治体(豊中市・吹田市・高槻市)の新法対応によるバリアフリーなまちづくりの取組	高橋富美	株式会社建設技術研究所
		10:30~	大規模交差点のバリアフリー整備と住民参加手続きの問題点について	谷内久美子	(財)公害地域再生センター
		10:45~	地下街におけるバリアフリー化に関する研究-大阪市の地下街を事例として-	細江太郎	大阪市役所
11:15 ~ 12:30 75分	I 2 E まちづくり ② (設備等)	11:15~	障害者等用駐車スペースの適正利用等の促進に関する調査研究	益森芳成	社会システム株式会社
		11:30~	子育ての視点から見た車いす用トイレ利用に関する一考察	川内美彦	東洋大学
		11:45~	多機能トイレにおけるオストメイト配慮設備の必要スペースに関する調査	熊沢宏夫	TOTO株式会社
		12:00~	外出先の授乳スペースに関する研究	野村優羽子	日本大学大学院理工学研究科
13:30 ~ 14:30 60分	I 3 E 交通・移動 ① (自動車・車両・他)	13:30~	高齢ドライバーの自動車の運転と運転継続に関する地域比較調査	二瓶美里	東京大学大学院
		13:45~	知事連合の高齢者にやさしい自動車開発について	鎌田 実	東京大学高齢社会総合研究機構
		14:00~	国土交通省の地域のニーズに応じた公共交通車両の検討について	鎌田 実	東京大学高齢社会総合研究機構
		14:15~	傾斜地域における外出行動に関する調査分析	今田寛典	広島文化学園大学社会情報学部
14:45 ~ 16:00 75分	I 4 E 交通・移動 ② (公共交通機関)	14:45~	公共交通機関における優先席の基礎調査	松原 淳	交通エコロジー・モビリティ財団
		15:00~	既存施設のバリアフリー化に係る費用及び技術的課題に関する考察	沼尻恵子	財団法人 国土技術研究センター
		15:15~	地方都市のモビリティと地域公共交通政策に関する研究	秋山孝正	関西大学
		15:30~	交通系ICカードをもっとユニバーサルに	井上俊孝	西九州大学健康福祉学部
16:15 ~ 17:45 90分	I 5 E 交通・移動 ③ (移動問題・サービス・他)	16:15~	ハンドル形電動車いす乗車拒否問題とは何か	山名 勝	日本福祉のまちづくり学会
		16:30~	鉄道職員による車いす利用者に対する介助に関する研究-社会的勢力から考える満足度-	金塚健太	東洋大学大学院福祉社会デザイン研究科
		16:45~	ベトナムのバリアフリー事情について ~バリアフリーバスの乗車体験とともに~	上野俊行	東京大学大学院総合文化研究科博士課程
		17:00~	介護準備ツアーの試みに向けた取り組み	永吉雅人	新潟県立看護大学
		17:15~	視覚障害者が利用しやすい休憩空間設置に向けた検討と提案	趙みんじょん	兵庫県立福祉のまちづくり研究所

28日(日)		C会場 研修室3			
日時	セッション		演題名	発表者	所属
9:30 ~ 10:45 75分	II 1 C 教育	9:30~	心の病の人の居住支援のための啓発活動に関する考察ー千葉県松戸市における研修会の開催とその効果ー	蓑輪裕子	聖徳大学短期大学部
		9:45~	園芸活動を用いた地域ネットワークづくり	林 典生	南九州大学環境園芸学部
		10:00~	漫画・紙芝居を利用したユニバーサルデザイン教育の啓発方法に関する研究	大塚毅彦	国立明石工業高等専門学校建築学科
		10:15~	市販ゲームの共用体験による障がいに対するイメージ変容 (第二報)	井手將文	佐賀大学 高等教育開発センター
28日(日)		D会場 研修室4			
日時	セッション		演題名	発表者	所属
9:30 ~ 10:45 75分	II 1 D 観光① (サイン・マップ・施設)	9:30~	園内施設の子どもの配慮した取り組み状況と今後の取り組み意識ー動物園のユニバーサルデザインに関する研究ー	植田早紀	摂南大学
		9:45~	銀閣寺におけるサインの現状と利用者意識	村澤祐城	摂南大学
		10:00~	郡上市八幡地区の歩行者用サイン	中村豊四郎	アール・イー・アイ株式会社
		10:15~	小豆島の観光地のバリアフリー状況に関する研究	中塚朱未	香川高等専門学校 建設環境工学科
		10:30~	観光地におけるトイレ環境の現状と課題	岩坪泰代	福岡医療福祉大学
11:00 ~ 12:30 90分	II 2 D 観光② (宿泊施設・他)	11:00~	電子透かし技術を活用した移動支援システムの一検討	海保裕一	NTTアドバンステクノロジー株式会社
		11:15~	グリーン・ツーリズムにおけるユニバーサルデザインのあり方に関する研究ー岩手県H市における障害者団体の受け入れ事例評価ー	高橋 緑	岩手県立大学大学院社会福祉学 研究科
		11:30~	バリアフリー対応でも情報開示しない ホテルの実態	木島英登	木島英登バリアフリー研究所
		11:45~	障害者や高齢者に配慮した観光地における宿泊施設ガイドラインの作成	斉藤 進	産業能率大学情報マネジメント学部
		12:00~	市民主導の観光バリアフリーの取り組みー倉敷市おもてなしマイスター制度の紹介ー	藤田智司	倉敷市建設局

28日(日)		E会場 研修室5			
日時	セッション		演題名	発表者	所属
9:30 ~ 10:45 75分	II 1 E 地域社会① (子供・買 い物・外 出・他)	9:30~	乳幼児連れが利用しやすい店舗に関する研究 -百貨店・ショッピングセンターを中心として-	神吉優美	東洋大学ライフ デザイン学部
		9:45~	障害者団体への買い物アンケート結果と企業の 取り組みのギャップ対策	伊藤順子	UDほっとねっと 四日市
		10:00~	過疎山村地区に居住する高齢者の外出先の特 徴と生活交通の構築 -島根県益田市種地区を事例に-	丹間康仁	筑波大学大学院
		10:15~	生活交通サービスの再構築が地域住民の生活 の質的向上に与える影響	吉田 樹	首都大学東京
		10:30~	中山間地域に居住する高齢者の地域生活と QOL評価	三宮基裕	九州保健福祉大 学
11:00 ~ 12:30 90分	II 2 E 地域社会② (地域活動)	11:00~	高齢者と地域を結びつける「縁側サービス」 -その1 パターン分析	福田菜々	北海道工業大学
		11:15~	高齢者と地域を結びつける「縁側サービス」 -その2 釧路市「わたぼうしの家」の試み	片山めぐみ	札幌市立大学
		11:30~	高齢者と地域を結びつける「縁側サービス」 -その3 台湾と中国における「社区」が果 たす役割-	陸 堃	北海道情報大学
		11:45~	バリアフリー市民ワーキンググループの活動 と継続に関する研究 -市原市を例として(1)-	斉藤 彩	ランドブレイン 株式会社
		12:00~	バリアフリー市民ワーキンググループの活動 と継続に関する研究 -市原市を例として(2)-	安田悠治	日本大学大学院